

12月1問目

a, b を正の定数とする。 xy 平面内の2曲線

$$C_1 : y = x^3 - 2(a+b-1)x^2 + b(2a+b-3)x$$

$$C_2 : y = 2x^2 - 3bx$$

について、次の問いに答えよ。

- (1) C_1 と C_2 の共有点をすべて求めよ。
- (2) C_1 と C_2 が囲む2つの部分の面積が等しいとき、 b を a で表せ。
- (3) (2) のとき、 C_1 と C_2 が囲む部分の面積を a で表せ。

/'24 関西大 (総合情報) 2月3日 1

解答

- (1) 正の定数 a, b に対して

$$f(x) = x^3 - 2(a+b-1)x^2 + b(2a+b-3)x$$

$$g(x) = 2x^2 - 3bx$$

とすると

$$\begin{aligned} f(x) - g(x) &= x\{x^2 - (2a+2b)x + b(2a+b)\} \\ &= x(x-b)\{x - (2a+b)\} \end{aligned}$$

とできるので、方程式 $f(x) - g(x) = 0$ の解は

$$x = 0, b, 2a+b$$

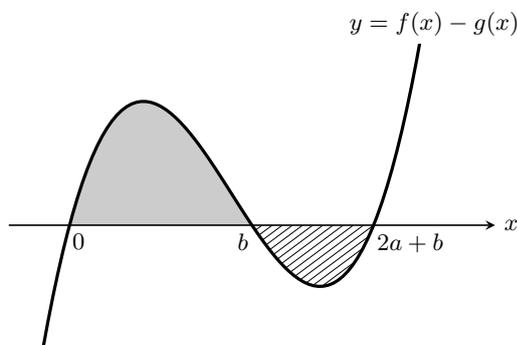
である。そして

$$g(0) = 0, g(b) = -b^2, g(2a+b) = 8a^2 + 2ab - b^2$$

であるので、 C_1 と C_2 の共有点の座標は

$$(0, 0), (b, -b^2), (2a+b, 8a^2 + 2ab - b^2)$$

- (2) $0 < b < 2a+b$ であることに注意して、 C_1 と C_2 が囲む2つの部分の面積は、次図の灰色部分と斜線部分の面積にそれぞれ等しい。



よって、この2つの部分の面積が等しいとき

$$\int_0^b \{f(x) - g(x)\} dx = \int_b^{2a+b} \{g(x) - f(x)\} dx$$

であり、この両辺に $\int_b^{2a+b} \{f(x) - g(x)\} dx$ を加えると

$$\int_0^{2a+b} \{f(x) - g(x)\} dx = 0 \quad \dots\dots (*)$$

が成り立つ。ここで

$$\begin{aligned} &\int_0^{2a+b} \{f(x) - g(x)\} dx \\ &= \int_0^{2a+b} \{x^3 - 2(a+b)x^2 + b(2a+b)x\} dx \\ &= \left[\frac{1}{4}x^4 - \frac{2}{3}(a+b)x^3 + \frac{1}{2}b(2a+b)x^2 \right]_0^{2a+b} \\ &= \frac{1}{12}(2a+b)^3 \{3(2a+b) - 8(a+b) + 6b\} \\ &= \frac{1}{12}(2a+b)^3(b-2a) \end{aligned}$$

となり、 $2a+b > 0$ なので、(*) が成り立つ為の条件は

$$b - 2a = 0 \quad \therefore b = 2a$$

〈注〉 3次関数のグラフの点対称性を考えれば、題意を満たすとき、 x 軸との共有点の x 座標が等間隔に並ぶので

$$2b = 2a + b \quad \therefore b = 2a$$

- (3) $b = 2a$ のとき、求める面積を S とすると

$$\begin{aligned} \frac{S}{2} &= \int_0^{2a} \{f(x) - g(x)\} dx \\ &= \int_0^{2a} (x^3 - 6ax^2 + 8a^2x) dx \\ &= \left[\frac{1}{4}x^4 - 2ax^3 + 4a^2x^2 \right]_0^{2a} \\ &= 4a^4 \\ \therefore S &= 8a^4 \end{aligned}$$